双方が満足できる活動のために

**と学の力を活かした環境保全活動** 

2010年 日時

」国際交流センター7階

- 参加費:無料
- ●環境保全活動のスタッフ
- ●地域で人材育成の機会を検討している大学関係者
- ■環境保全活動を行っている、またはやる気のある大学生
- ▶定員:30名(先着順)
- ※詳しいスケジュールは裏面をご覧ください。

113んな立場の思いからつながる仕組みを滲えま

若いもんはわからん きてもらっても忙しいから

受け入れって どうやったら:

たいんだけどなぁ・地域にでてもらい 大学生は大歓迎。 人手が足りないから

大学の連携ってあり?

ボランティアに 行ったんだけど、 なーんかちがうんだよなぁ 環境 N P O に

環境NPOって

自分の力を活用してやりたいっ **(学びたいのに** 















NPO法人ユースビジョン代表

都留文科大学教授

催:独立行政法人 環境再生保全機構 地球環境基金部 主

企画運営:財団法人 水島地域環境再生財団 後 援:岡山県、岡山市、岡山NPOセンター

※申し込み方法: 裏面の申し込み書に必要事項を記入、FAX·E-mail·郵送でお送りください。

**R100** 





## 11月23日(祝)

9:45 開会

進行:高田 研

10:00~11:00 アイスブレイク

11:00~12:00 講義「学生力を活かす組織づくり、

地域づくり」 赤澤清孝

12:00~12:45 昼食(各自)

12:45~13:15 Q&A -午後のワークにむけて-

話題提供 中国地方の環境保全活動とNGO·NPO

松尾健司(EPOちゅうごく事務局長)

13:15~15:00 ワークショップ(1)

「双方が満足できる活動のための、現状把握と共有」

15:00~15:15 休憩

15:15~16:15 ワークショップ(2)

「学生とNGO/NPOがつながるための

10ヵ条作成ワーク|

16:15~17:00 発表・ふりかえり

17:00 閉会

※プログラムの時間や内容は都合により変更する場合もあります。

### 申し込み・お問い合わせ先

# ※(財)水島地域環境再生財団(みずしま財団)

〒712-8034 岡山県倉敷市水島西栄町13-23 TEL 086-440-0121 FAX 086-446-4620

E-mail: webmaster@mizushima-f.or.jp

http://www.mizushima-f.or.jp/

### 講師

# 赤澤 清孝 (あかざわ きよたか)

1996年、学生有志で「きょうと学生ボランティアセンター(現ユースビジョン)」を設立し、代表就任。学生ボランティアや受け入れ施設、団体に対する研修事業などを実施。近年は、若者のNPOへのインターンシップ事業、社会起業家の育成にも力を注ぐ。この他、日本ボランティアコーディネーター協会(JVCA)理事として、ボランティアコーディネーターの社会的認知や専門性の向上にも積極的に取り組んでいる。

## 高田 研(たかた けん)

千刈ミーティング他、環境教育における様々なムーブメントを創出。現在は都留文科大学社会学科において地域資源を生かした環境教育、ワークショップの企画・ファシリテーターの養成を手がけている。共著に『人権の学びを創る』、『自然保護ハンドブック』他。(財)公害地域再生センター理事。

### 会場

### 岡山国際交流センター7階多目的ホール (岡山市北区奉還町2丁目2-1)



JR岡山駅より徒歩約5分 岡山I.C.より車で30分(有料駐車場あり)

# ●申し込み:以下の申込書に必要事項をご記入の上、11/16までにFAX·E-mail·郵送でお申し込み下さい。

お名前		男·女	<b>所属・勤務先等</b> (あればご記入下さい)
住 所	(〒 - )		
電話			Fax
E-mail			
受講の目的、または希望がございましたらご記入下さい。			